

1. 共通診察券の発行と設定について

前提

共通診察券はきびアプリのメニューよりマイナンバーカードを用いて発行するため
事前にきびアプリへの利用者登録とマイナンバーカードの準備が必要

■ 事前に必要なこと

1. きびアプリへの利用者登録



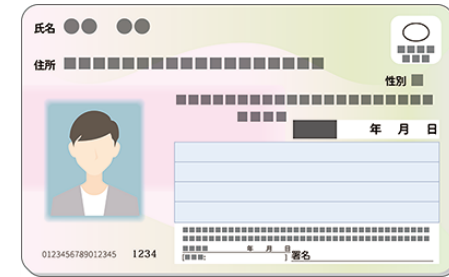
きびアプリ新規登録画面

新規登録
および
ログイン



きびアプリメニュー画面

2. マイナンバーカードの準備



発行手順 (1/2)

1. きびアプリのメニュー「共通診察券」をタップ

2. インストールマークをタップ
※未インストール時のみ

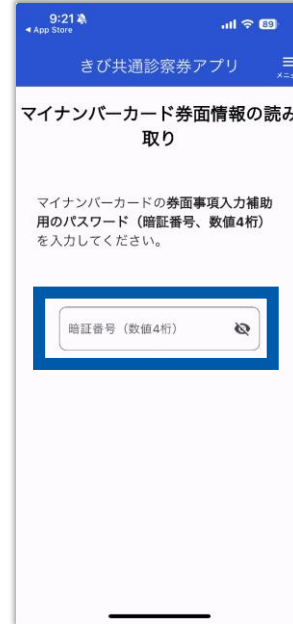
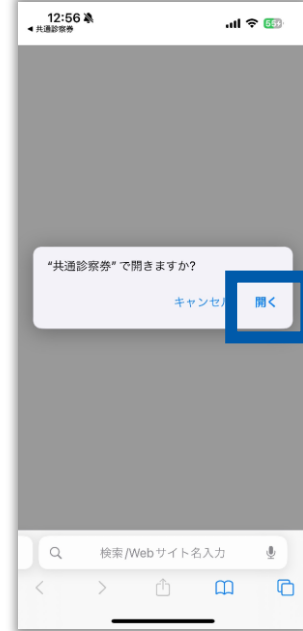
3. 「開く」をタップ

4. マイナンバーカードの4桁の暗証番号を入力

5. マイナンバーカードをスキャン

6. 「上記内容で登録」をタップ

7. 共通診察券が発行されたことを確認



ポイント

- 本人以外のマイナンバーカード読み取りを未然に防ぐために、マイナンバーカード(住民票)の住所、氏名、生年月日、性別のうち、いずれかがきびアプリ登録情報と一致しない場合、**赤字で注意喚起メッセージが表示**されます。(1)
- 氏名が異なる場合は共通診察券を発行できません。きびアプリのプロフィール変更で氏名の修正が必要です。(氏名以外が異なる場合は発行可。)

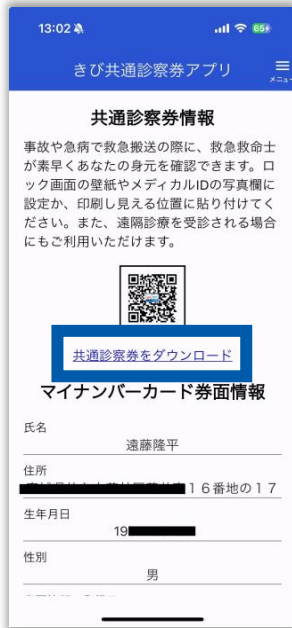
きび共通診察券アプリ

券面情報読取の内容確認

1. マイナンバーカードから読み取った券面情報と、データ連携基盤に登録されているID情報に差異があります。結婚・引っ越し等の理由で情報が古い場合は、「キャンセル(はじめに戻る)」をタップし、窓口でマイナンバーカードの更新手続きを行ってから、再度読み取りをお願いします。

発行手順 (2/2)

8. 「共通診察券をダウンロード」をタップ



9. 「フルアクセスを許可」をタップ



10. ダウンロード完了メッセージを確認



11. 写真アプリで共通診察券を確認

iOS「写真」



Android「フォト」



ポイント

・共通診察券は2種類ダウンロードされます。

① iOSメディカルIDやandroid緊急情報のプロフィールアイコン設定用（設定方法は次頁参照）

② コンビニシール印刷用（スマホで表示できない場合を想定）



設定手順 (iPhone)

救急医療において、救急現場で意識のない傷病者のスマホから救急隊が共通診察券を読み取れるようにするためには以下の事前設定が必要

1. 設定で「ヘルスケア」をタップ



2. 「メディカルID」をタップ



3. 「編集」をタップ



4. 「編集」①、「写真を選択」②をタップ



5. 共通診察券を選択



6. プロフィールアイコンに設定されたことを確認



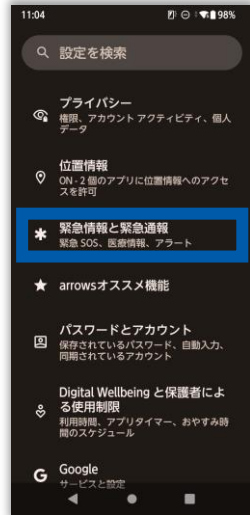
※メディカルIDはiOSバージョン8以降で対応

設定手順 (android)

救急医療において、救急現場で意識のない傷病者のスマホから救急隊が共通診察券を読み取れるようにするためには以下の事前設定が必要

android13の例

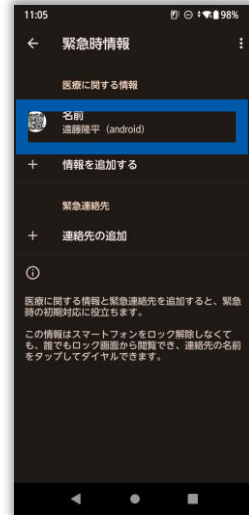
1.設定で「緊急情報と緊急通報」をタップ



2.「緊急時情報」をタップ



3.「名前」をタップ



4. 編集マーク①、「画像を選択」②をタップ



5.共通診察券を選択



6.「コピーを保存」を選択



7.プロフィールアイコンに設定されたことを確認



※「緊急時情報」はandroid4.4以降に搭載

※「緊急時に役立つ機能」が一か所にまとめられたのはandroid12以降（メニュー名称：「緊急情報と緊急通報」）

※各OSバージョンの設定手順

android12：「設定」-「緊急情報と緊急通報」-「医療に関する情報」

android11：「設定」-「デバイス情報」-「緊急時情報」-「医療に関する情報」

android10（2024/2/12サポート終了）

※androidのバージョンや機種の違いによりメニューの文言が異なる場合があります。例) galaxy(android14)：「安全および緊急」

2. 遠隔診療と救急医療における運用

運用：遠隔診療

きびアプリメニューより共通診察券を表示し
遠隔診療実施機関の受付で二次元コードリーダーで読み取り
(これを行うことで、医療業務システム側が患者IDを把握し統合が可能となる)



遠隔診療実施医療機関(下加茂診療所/吉備高原医療リハビリテーションセンター)の
受付で、共通診察券をリーダーにかざす様子



受付の二次元コードリーダー

運用：救急医療（1/2）

救急隊はメディカルID／緊急情報のプロフィールアイコンに設定された共通診察券を読み取る

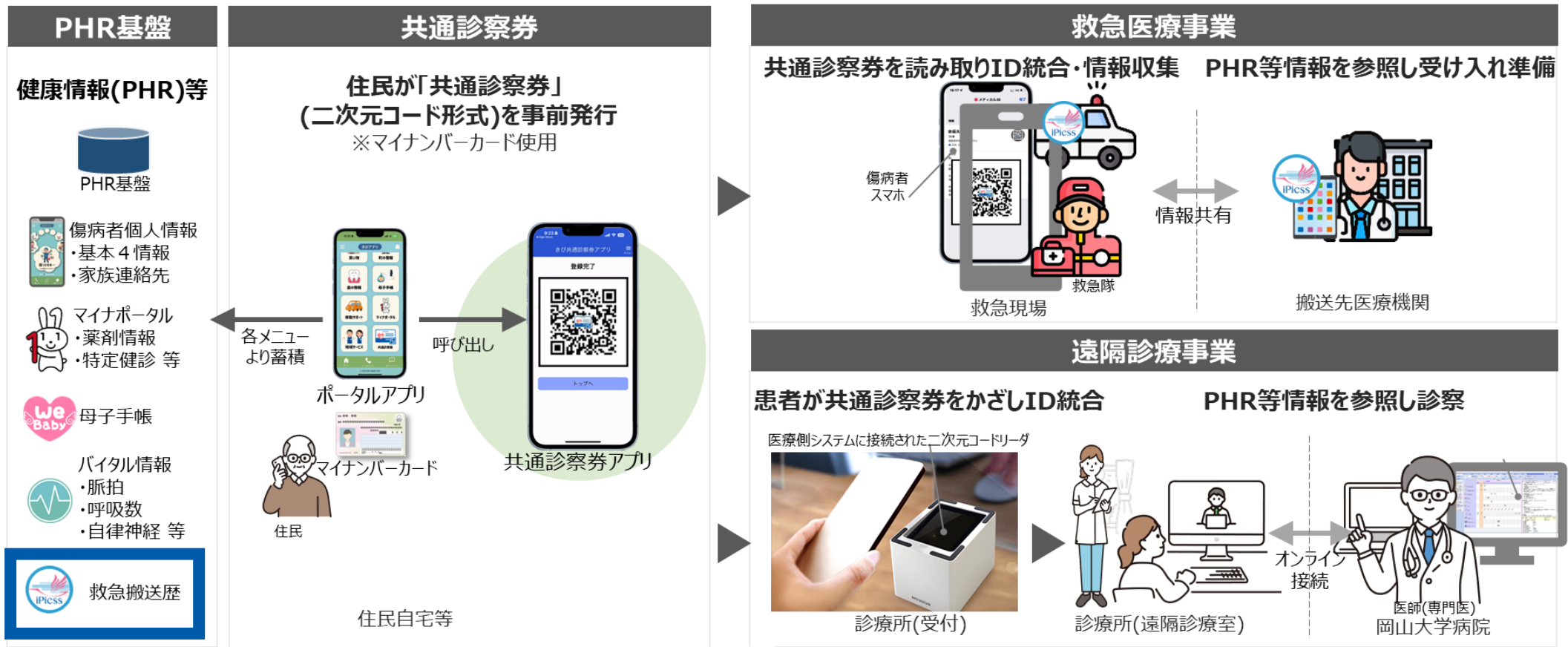


①救急隊が、傷病者スマホのメディカルID起動
(iPhone：音量キー＋電源キー長押し、android：電源キー長押し)

②メディカルIDにある共通診察券を
救急隊が読み取り

運用：救急医療（2/2）

- ・後日、救急搬送歴情報がPDS/PHR基盤に連携
- ・救急搬送歴情報は別途、遠隔診療等で活用



遠隔診療、救急医療で参照する健康等情報

各データの登録事業者

十字屋

BV

そなえ

FJJ

遠隔診療



HumanBridge



■ バイタル情報



■ 母子手帳データ



■ 救急搬送歴



救急医療



iPicss



■ 個人4情報
(氏名、生年月日、性別、住所)

■ 家族緊急連絡先 (電話番号)

■ マイナポータル



- ・薬剤
- ・特定健診
- ・医療費通知
- ・予防接種
- ・妊産婦乳幼児健診

※各情報は定期的にそれぞれ更新が必要です